

輸出に取組む農業者 淡路島希望食品有限会社 2525ファーム (兵庫県南あわじ市)

(主な輸出品目)

たまねぎ

(主な輸出先)

シンガポール

淡路島希望食品有限会社の特徴

- ・農業は未経験であったものの、「日本一おいしい淡路島たまねぎ」を作りたいという想いで2012年に会社を設立。
- ・有機肥料で栽培した自社栽培のブランドたまねぎ「蜜玉（みつたま）」を、主に神戸や大阪にある小売店（スーパー等）に販売している。



▲淡路島希望食品有限会社 社屋



▲圃場



▲収穫作業の様子



▲自社栽培ブランドたまねぎ
「蜜玉（みつたま）」

取 組 内 容

- 兵庫県主催の輸出商談会に参加したところ、自社栽培のたまねぎが「おいしい」とバイヤー等から好評であったことが、輸出に取り組んだきっかけ。2022年から商社を通じた間接輸出を行っている。
- シンガポールに輸出しており、エンドユーザーは飲食店である。
- たまねぎは日持ちするため、輸出に適した品目であると考えている。
- 1回の輸出量が少なく空輸となることが多いので、現地での販売価格が高くなってしまふことが課題である。
- 自社の商品が海外で評価され、大きな自信につながったことから、輸出に取り組んでよかったと考えている。今後更に輸出を拡大する際には、ハラル認証の取得も視野に入れていきたいと考えている。

迫田代表取締役▶

★輸出を検討されている方へ★

まずは、「自分の商品の強みが何か」を考える事です（※当社の強みは、たまねぎのおいしさです）。次に、その強みが海外で認められるのか、海外で需要があるのか、相手の要望に合った価格で販売できるのか等を調べるために、まずは商談会に参加した方が良いでしょう。

2024年9月27日調査